

2019 年 10 月 31 日

各 位

北越コーポレーション株式会社

新チップ船「Southern Treasure」就航について

当社が製造する紙の原料となる木材チップの海上輸送のため、従来に比べ 15% の低燃費が実現可能なエコシップ型で、国内で初めてスクラバー（IMO Sox 規制^{※1} 対応設備）とバラスト水処理装置（バラスト水管理条約^{※2} 対応設備）を搭載したチップ船「Southern Treasure」が、2019 年 10 月 31 日（木）に長崎県の造船所より就航致します。

当社が輸入する木材チップは南方に位置する合法且つ持続可能な植林地より供給されることから、この貴重な資源を運ぶ宝船をイメージし「Southern Treasure」と命名致しました。同船はエコシップ船であると同時に、載貨重量が 60,281 t、船倉容積が 4,326,015 立方フィートを有する国内最大級の大型チップ船となります。

同船の初航海ではチリで木材チップを積み、1 月中旬に新宮港に初入港する予定です。当社は、これからもチップ海上輸送における環境対応を強化していきます。

※1 IMO SOx 規制

IMO（国際海事機関）が定める SOx 規制で、船舶の燃料油に含まれる硫黄分濃度を現状の 3.5%以下から 0.5%以下とする国際的な規制。2020 年 1 月より適用され、低硫黄分濃度の低い燃料油の使用、若しくは船舶への排ガス浄化設備(SOx スクラバー)の搭載・使用が必須となります。

※2 バラスト水管理条約

バラスト水（船舶のバランスをとるために船底に貯留する海水）中の水生生物の越境移動を防止するため、船舶にバラスト水処理装置を設置・使用し、バラスト水及び沈殿物の管制及び管理を行う国際条約。



以上